



沼中だより

〒059-1301
東開町6丁目1番2号
TEL 55-0340
FAX 55-0341

【学校教育目標】 高い知性・豊かな心情・強い身体

学校 HP
はこちら
から⇒



因果関係を明らかにする力 ～進化に導く人類の知恵～

校長 渡辺 知峰

暑い夏休みを終え、生徒たちと無事に顔を合わせられたことを、職員一同、心からうれしく思っています。生きていること、それは、可能性を紡ぐ希望の光です。

さて、始業式に当たり、私からは、「自分と仲間を大切にする」「協力しながら様々なことに挑戦する」「自分の気持ちや行動とその結果を冷静に見つめ因果関係を明らかにする」2学期にしてほしいと伝え、さらなる進化・飛躍を期待したところです。

特に、「因果関係を明らかにする」というワードを強調しました。これは、個人や集団を進化に導く人類の知恵の一つだと考えるからです。実は、各教科の中でも・・・

国語	： 「だから」「なぜなら」に着目した主張と根拠のつながり
地理	： 気候や地形とそこに暮らす人々の暮らしの結びつき
歴史	： 事件や事柄がなぜ起きたのか、その後どう影響したか
数学	： 法則に従って計算したり証明したりしたプロセスと結果
理科	： 条件を変えたら実験結果がこうなったというプロセス
英語	： I think ～ because ... のような論理的コミュニケーション
音楽	： どのような演奏や表現がどのような響きや効果につながるか
美術	： デザインや技法が色の引き立ち方、奥行き感などにつながるか
保健体育	： 運動フォームや作戦が、結果にどうつながるか
技術	： 木目に逆らって削ると表面がけば立つ
家庭	： 強火で急激に加熱すると肉が固くなる

など、挙げればきりが無いほど、因果関係を学ぶ機会が意図的に設定されています。

人間は感情の生き物です。その感情を抑えられず、頭で考えることをすっ飛ばし、行動に移すこともあります。それで終わってしまっただけでは、動物と変わりありません。感情は押さえつけず、でも、論理的に物事を処理する。自らの言動とそれに関連して起こった結果を深掘りし、次に生かす。そうした営みこそが、個人や集団を進化させるのです。